

病害虫発生予察情報

3 月月報

平成 22 年 4 月 15 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2010 年 3 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	11.0	0.1	3.5	1.7	6.9	0.4	82.0	353	20.8	38
中旬	12.0	-1.5	2.6	-1.9	7.4	-1.6	56.0	94	45.1	87
下旬	17.1	4.8	4.2	1.0	10.8	3.1	17.0	49	71.2	135
平均	13.3	0.9	3.4	0.2	8.3	0.5				
合計							155.1	131	155.0	131

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差 (比)：準平年値 (1979～2000 年の平均値) からの差 (比)

- ◎気 温：上旬は平年並、中旬は平年より寒く。下旬は平年よりかなり高かった。
- ◎降 水 量：上旬は平年よりかなり多く、中旬は平年並み、下旬はかなり少なかった。
- ◎日照時間：上旬は平年よりかなり少なく、中旬はやや少なく、下旬は多かった。

<天候概況>

- 上旬：本州南岸や伊豆諸島を低気圧が通過した影響により曇りや雨の日が多かった。
- 中旬：冬の気圧配置や高気圧に覆われたため概ね晴れたが、15 日夜から 16 日明け方にかけて関東の南岸を低気圧が通過して大雨になった。
- 下旬：低気圧と高気圧が交互に通過したため数日の周期で変化した。24 日から 25 日にかけては関東の南海上の前線の影響でまとまった雨になった。

2 作物生育概況

(1)野菜

果菜類：トマト、ナスなどの苗の生育は順調である。促成、半促成トマトは概ね順調であるが、一部の地域で下旬の日照不足や低温の影響で生育が停滞した。促成イチゴは下旬の低温で、収穫量がやや減少する地域があった。スイートコーンは一部の地域で霜害がみられた。

葉根菜類：施設・露地のコマツナ、ハウレンソウは概ね順調である。また、定植されたキャベツの生育は概ね順調である。ダイコンについては低温の影響により生育がやや遅れ傾向であった。

3 病害虫の発生概況

(1)茶樹の病害虫

カンザワハダニ <やや少> 発生はやや少なかった。

(2)野菜の病害虫

キュウリ(施設)

ワタアブラムシ < 少 > 発生は少なかった。

ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
トマト(施設・促成長期どり)		
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや多 >	発生はやや多かった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
トマト・ナス・キュウリ(育苗)		
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ(施設)		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ホウレンソウ(施設, 露地トンネル)		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
コナガ	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
ネギアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ(施設)		
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
うどんこ病	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
 (4)花きの病害虫(施設)		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナジラミ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

4. 島しょの病害虫

八丈島：アシタバなどでクワゴマダラヒトリの発生が多かった。

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。